

## 略歴書

---

後藤美郎 (昭和16年1月05日)



504 Shoreline Road, Lake Barrington, Illinois, 60010 USA

[ygotoh@swift-transfer.com](mailto:ygotoh@swift-transfer.com)

---

大阪市出身。大阪教育大付属天王寺中学、高校卒業後、米国イリノイ州グリーンビル大学留学。プリンストンのウエストミンスター合唱大学にて音楽学士号取得。その後、ペッパーダイ大学大学院にて経営修士号(MBA)取得。45年以上にわたり北米にてビジネス経験を積む。15年の米国 Fortune 500 会社勤務、29年にわたる企業家としての会社経営。その内、18年間は伊藤忠商事との Joint Venture を経験。

### 職歴

- 1965-67年 **Blue Sea Lines** (New York) 輸入営業部員。
- 1967-71年 **Pan American World Airways** (New York)  
67-68年 営業部員。(New York 市)  
68-71年 J.F. Kennedy ニューヨーク国際空港太平洋地区担当業務課長。
- 1971-80年 **Flying Tiger Lines**(Los Angeles)  
71-74年 本社国際営業・業務部長 (Los Angeles)  
兼グローバル企業営業所長 (New York)  
74-76年 本社国際営業・業務本部長(Los Angeles)  
77-80年 北米中西部カスタマー・サービス/ハブセンター本部長  
兼物流センター所長
- 1980-83年 **Trader Pacific 株式会社** 並びに **Cosmopolitan 運輸株式会社**(本社: シカゴ) を設立。社長就任。
- 1984-2006年 **Gotoh 物流株式会社** を設立。 **Trader Pacific/Cosmopolitan** 社を吸収する。社長就任。

- 88-96年 伊藤忠商事物流部門と Joint Venture 協定を結び、ひきつずき社長に就任。
- 97-2000年 会長に就任。
- 2000-06年 全株を伊藤忠商事に売却し、顧問に就任。
- 1995-2000年 SIGロジスティック株式会社を設立。(本社：Orland, Florida)  
会長就任。(セブン・イレブン社の総物流配送業務事業)
- 2006-現在 Gotoh International 有限会社を設立。(本社：Lake Barrington)

## 主な業績

ニューヨーク、ロサンゼルス、シカゴを中心に 黎明期の日米物流作業に従事する。ゲートウェイ・コンセプトの展開を基に、当時、大西洋、ラテンアメリカのゲートウェイであったニューヨークを太平洋も含めるべくパンアメリカン航空に提案し、1969年に東京-ニューヨーク間に初の航空貨物便を導入すると同時にインフラ創りを手掛ける。全米最初の飛行場外保税上屋を完成させ、JFK飛行場内での混雑を緩和する。1971年には、ライニングタイガー航空に提案して、シカゴを中西部のゲートウェイとして東京-シカゴ間に航空貨物便の直行便を導入。インフラ創りも指導する。シカゴは現在、太平洋からの航空貨物便数は北米で最多を保持し、カナダを含む中西部以遠のハブの役割をになっている。更にカナダ地区への物流を円滑にするために、新規ルートをバンクーバーとシカゴ経由で開発し、日本より三日かかっていた作業を1日に短縮。1972年にマルチグローバル企業担当の営業所をニューヨークのワールド・トレードセンターに設置し、初代の所長を兼ねる。翌年、大阪からテヘラン向けチャーター便59機分の商談を成立。1973年には、中南米マーケット開発担当兼任となり、ヴァリック航空との共同路線開発を提携し、東京-ニューヨーク-マナウス-サンパウロ貨物の直行便を導入、成功させる。

1972年、太洋漁業との連携で、ボストン沖の生鮮マグロの直送システムを開発。ボストン沖で釣ってから築地の中央魚市場への般入を、チルの状態で72時間以内に達成して成功させる。

1978年、シカゴ・オヘア国際空港で最初の飛行場外での税関保税上屋を完成させ、飛行場内での貨物の混雑を緩和させる。

1960年半ばより、多くの日本国際貨物フォワーダーの米国進出、並びに支店展開を援助する。1980年代に入り、日本からの自動車産業の中西部進出に伴い部品物流に深くかかわる。シカゴ・オヘア国際空港から1000キロメートル範囲を12時間以内に搬送すべく、インフラ開発を手掛け、システム化に成功。倉庫作業のため、保税短期・長期

倉庫、外国自由加工地区、税関貨物検査場、税関強制集荷倉庫等のライセンスを取得し、運送業務の為、自社での長距離輸送トラック網、各都市でのターミナル確保などを行なった。特に米国・カナダ間の国境通関を迅速化するために尽力し、成功させる。Honda, Nissan, Toyota, Mazda, Isuzu 等の航空貨物緊急部品輸送のほとんどは、初期のパイロットプログラムから関わり、当社が担当する。

この作業にかかわった国際輸送業者の日通、近鉄、郵船航空、日新、大和運輸等は、当社の倉庫、運送機能を利用して中西部への展開をはたした。特に Isuzu の部品物流の 80% を担当し、看板、船便のコンテナ搬入作業、サブアッセンブリー、キティング、シークエンス、構内作業などを扱う。

航空会社では、全日本空輸が国際航空貨物への進出を図るべくフライング・タイガー社を 1973 年に訪問の際、接待役として参加。この流れで日本貨物航空が、その後、設立されていく。1985 年、日本貨物航空の米国進出にあたり、コンサルとして対応。特にシカゴでは、当社を拠点として出発。その後、アトランタ空港での荷扱い代理店を勤める。Singapore 航空、UPS 航空貨物の中西部地区での荷扱い代理店を務める。DHL のデトロイトからの輸送を手掛ける。ポーラー貨物航空のコンサルとして、関西国際空港への参入を援助する。

Sony の Play Station II の米国初販売に際し、85%の物量を扱う。

1995 年、セブン・イレブンの日本的物流構築を依頼され、フロリダ州とバージニア州の全店舗を網羅するシステムを構築する。

その他、1960 年の終わり頃、伊丹空港が国際空港として認可された際の 1 号機がパンアメリカン航空であったが、最初の乗客は私が唯一人でした。

現在、コンサルタントとして、以下の作業をおこなっている。

1. シカゴ・オヘア国際空港が飽和状態にあり、フライトの遅れ、コストの値上げが問題となっている。この状況を緩和する為に、3 飛行場体制に移行すべき時が来たようである。シカゴ・ミッドウエイ空港は滑走路が短く狭いゆえ、国内旅客便のみに限られているので、第 2 空港として、シカゴ・ロックフォード国際空港を開発、啓蒙しつつある。すでに UPS がハブとして利用しており、関空よりの貨物便はこの飛行場を利用している。戦略として、まず航空貨物便の導入を第一とし、その後、貨客便利用の航空会社をねらっている。更に、インランド・ポートとして、北米中西部のハブの機能を充実させる為、鉄道・船便のコンテナ・ヤードの設置をする

べく、上申している。マーケティング のターゲットとして、航空機部品産業、中国からの自動車産業、エネルギー産業などを対象とし、誘致作業をしつつある。

2. 病院における物流を簡素化する事により、物流のコストダウン、インベントリーの最小化、人件費の節約、購買システムの迅速化、人材使用の効率をあげるべく、大手病院にシステム導入を働きかけている。
3. 人事関係のコンサルとして、(A) 日米におけるコンプライアンス案件、特にセクハラ、差別、虐待問題。(B) 企業内における管理業務と評価、並びにフィードバック。(C) 日米文化の差異ノ扱い。(D) 日系企業の北米におけるビジョン、スコープの作成援助、組織造り。(E) 戦略としてのマーケティングの展開。(F) エグゼクティブ・コーチング等を行なっている。

現在、日米関係だけではなく、日米中と中国をさらに対象とすべく、準備中。

### その他の活動事項

前シカゴ日本商工会議所副会頭、現顧問。

シカゴ・マイノリティ商工会前共同議長、現執行役員。

第40回シカゴ・ビジネス・オポチュニティ・フェア開催議長。

グリーンビル大学理事。

シカゴ・オヘア空港ロータリー・クラブ前会長。

国際ロータリー・ハリス邸財団理事。

フィーディング・チルドレン・ワールドワイド財団理事。

前シカゴ交響楽団合唱団員。

前ウエストミンスター合唱団団員。